

2016年12月期（第103期） 第2四半期決算

日華化学株式会社（証券コード：4463）

創 立 : 1941年(昭和16)年9月15日

本 社 : 福井県福井市

従業員数 : 連結／1,444名 単体／581名

(2016年6月30日現在)

事業内容 : 繊維を主とする各種産業用界面活性剤
および化学品、化粧品等の製造・販売

2016年7月28日

目 次

2016年12月期 第2四半期 業績

-決算概要

-部門別業績

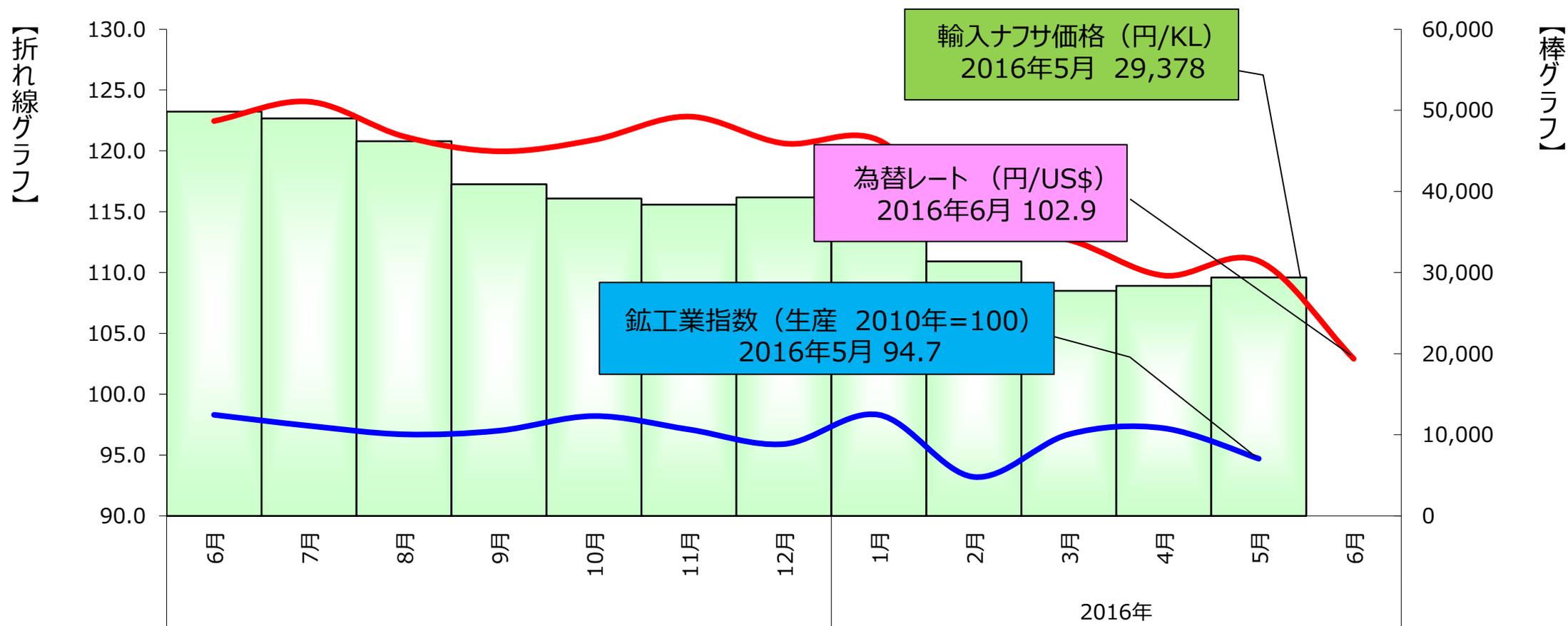
2016年12月期 業績予想

-配当 他

※スライドに表示しています金額については、
百万円未満を切り捨てて表示しています。

経営環境

1. 円高 2. ナフサ価格安 3. 国内生産量低調



【出展】鋳工業：経済産業省HP、為替：みずほ銀行資料、輸入ナフサ：財務省貿易統計

業績 (連結)

(百万円)	15年12月期 第2四半期	16年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	21,999	20,966	△1,033	△4.7%
営業利益	1,489	882	△606	△40.7%
経常利益	1,632	831	△801	△49.1%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	993	402	△591	△59.5%

業績 (連結 種類別)

(百万円)		15年12月期 第2四半期	16年12月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	化学品	17,461	15,228	△2,232	△12.8%
	化粧品	4,538	5,620	+1,082	+23.8%
	その他	-	117	+117	-
	合計	21,999	20,966	△1,033	△4.7%

(百万円)		15年12月期 第2四半期	16年12月期 第2四半期	増減額	増減率
セグメント 利益	化学品	1,461	757	△704	△48.2%
	化粧品	833	1,071	+238	+28.6%
	その他	-	11	+11	-
	全社	-810	-895	△84	-
	消去	5	-61	△67	-
	合計	1,489	882	△606	△40.7%

ハイライト

・売上高 (4.7%減)

■増加

- 化学品：大智化学追加
- 化学品：インドネシア、浙江、ベトナム伸長
- 化粧品：山田製薬、韓国好調

■減少

- 化学品：韓国 繊維用フッ素加工剤受託終了
- 化学品：台湾、広州減少
- 全体：円高

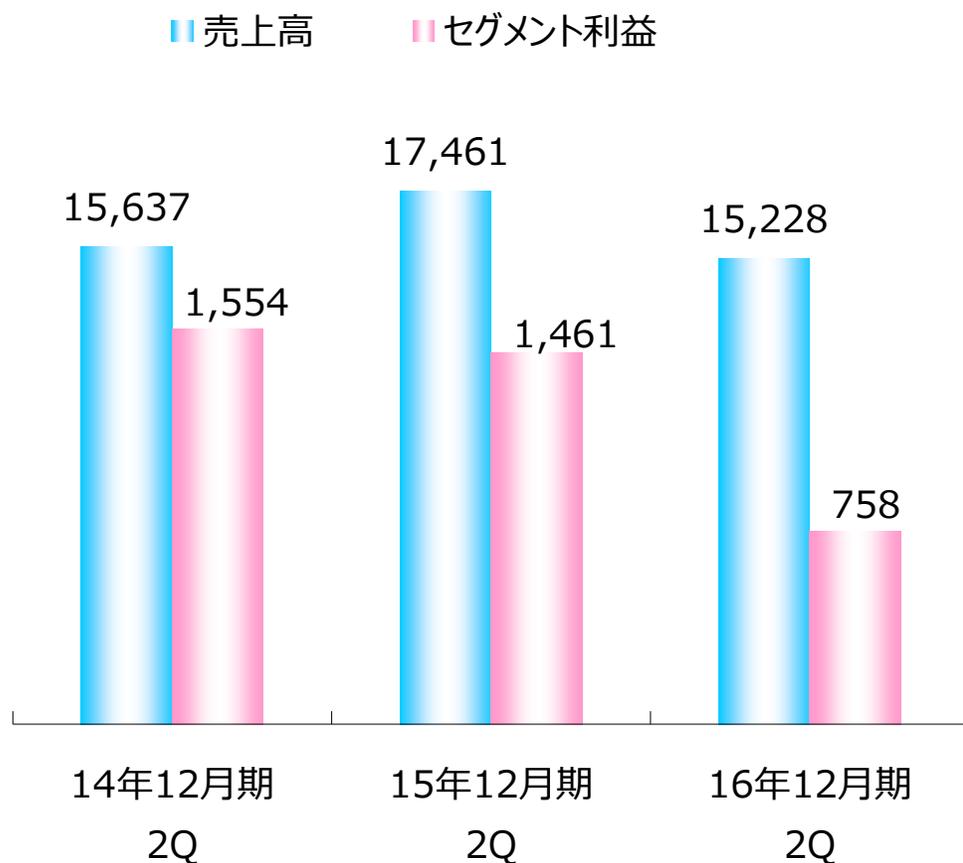
・利益 (40.7%減)

■減少

- 化学品：売上高減少
- 全体：人件費増加
- 全体：円高

化学品セグメント

○連結業績（百万円）



○連結売上高（百万円）

化学品	15年12月期 第2四半期	16年12月期 第2四半期	増減額	増減率
日本	5,972	6,567	+594	+10.0%
グレーターチャイナ	5,604	4,727	△877	△15.7%
その他アジア	4,955	3,221	△1,734	△35.0%
北米	929	712	△216	△23.3%
計	17,461	15,228	△2,232	△12.8%

※為替影響 △1,085百万円 対US\$レート差 ￥7.43の円高

(2015/06 : ￥120.48 2016/06 : ￥113.05)

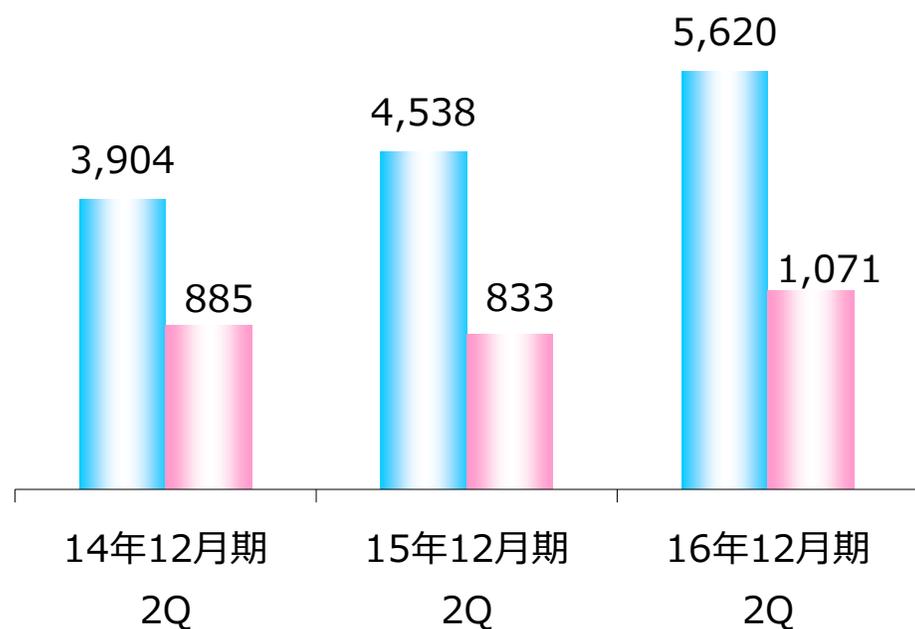
○当第2四半期の概要

- 国内／（+）大智化学産業の子会社化が業績に寄与
- 海外／（-）円高、アジア通貨安による目減り △1,085
 （-）韓国 繊維用フッ素加工剤受託終了による売上減少
 （+）インドネシア、浙江、ベトナム伸長
 （-）台湾、広州減少

化粧品セグメント

○連結業績（百万円）

■売上高 ■セグメント利益



○連結売上高（百万円）

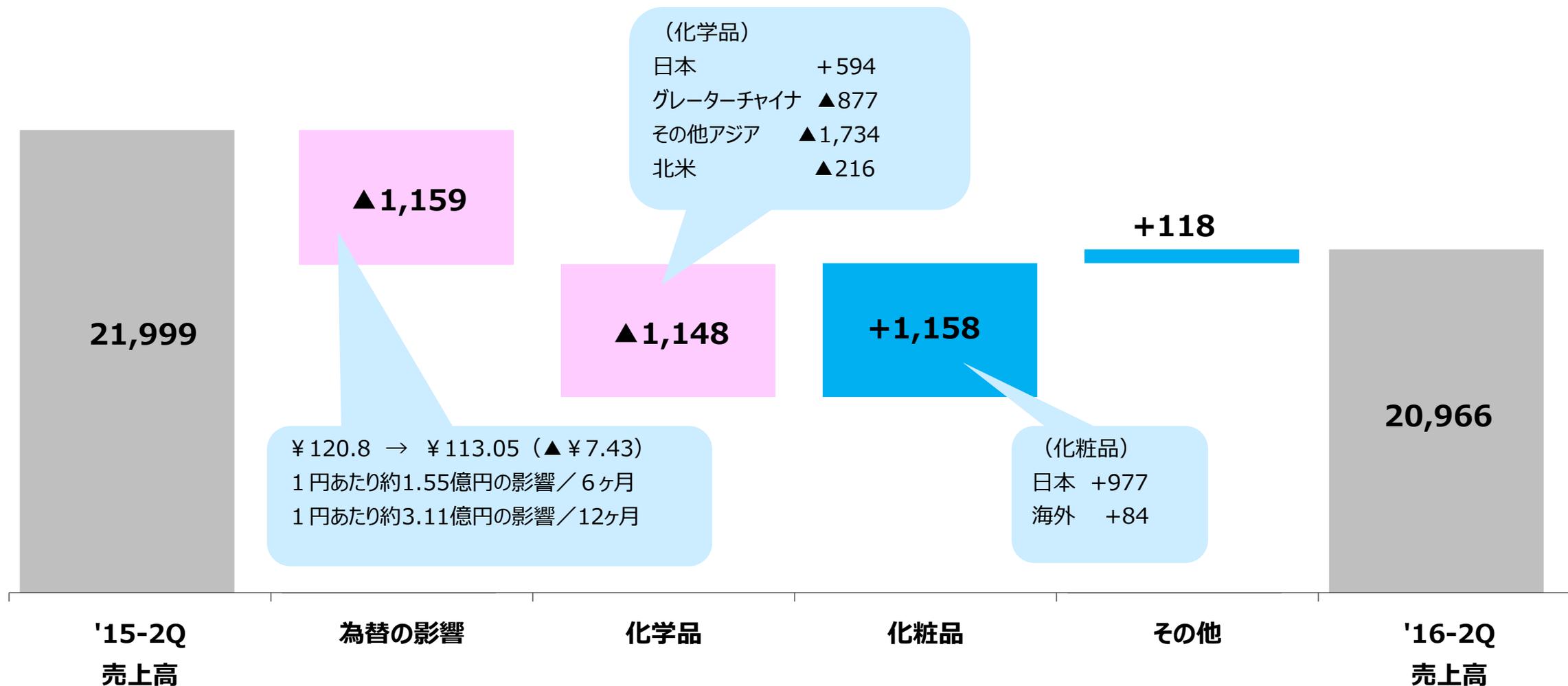
化粧品	15年12月期 第2四半期	16年12月期 第2四半期	増減額	増減率
日本	4,099	5,097	+997	+24.3%
海外	439	523	+84	+19.2%
計	4,538	5,620	+1,082	+23.8%

※為替影響 △75百万円

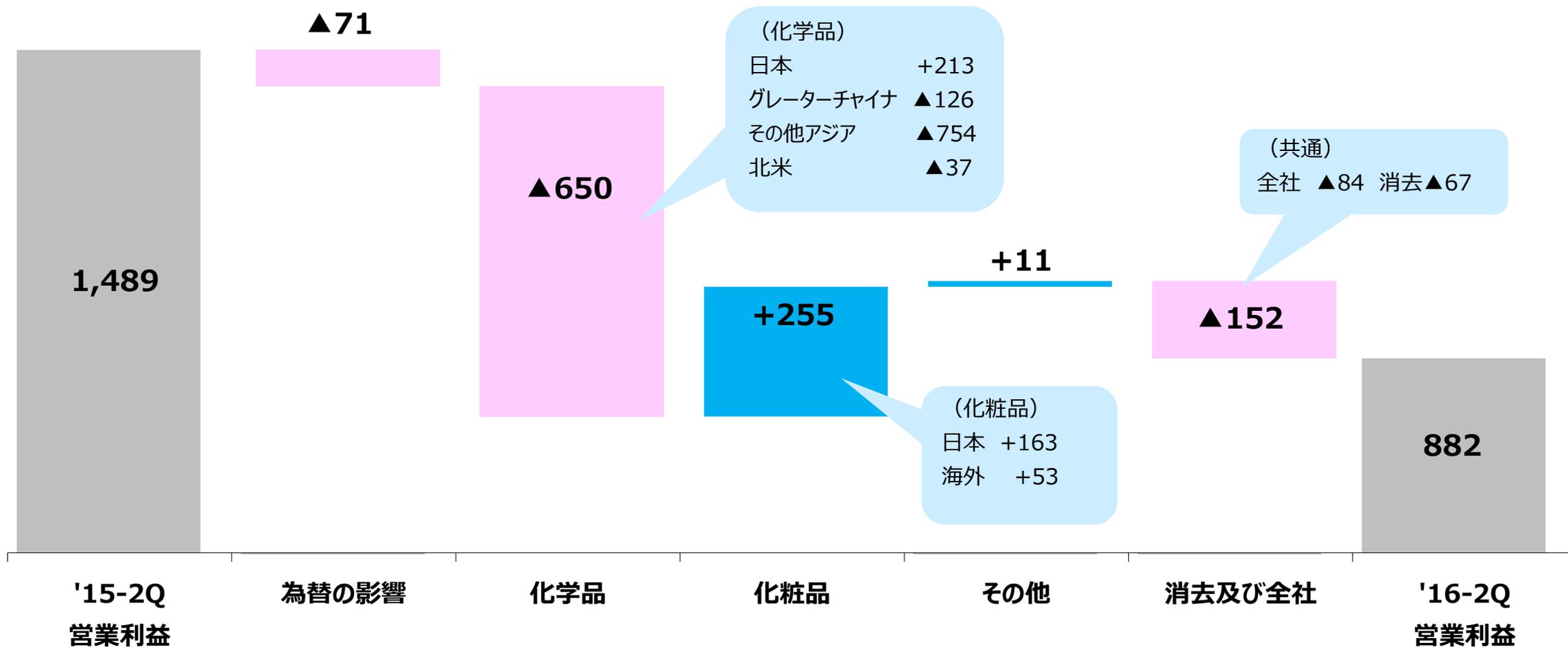
○当第2四半期の概要

- 国内／（+）イーラルが堅調に推移
（+）山田製薬 製造受託事業が大幅伸長
- 海外／（+）DEMI KOREA 引き続き好調

【連結】売上高増減要因（対前年同期）



【連結】営業利益増減要因（対前年同期）



連結 キャッシュフロー 主な経営指標

(百万円)	15年12月期 第2四半期	16年12月期 第2四半期	増減
営業活動 キャッシュ・フロー	1,983	-1,322	△3,305
投資活動 キャッシュ・フロー	-1,175	-1,496	△320
財務活動 キャッシュ・フロー	503	657	+154
現金にかかる 換算差額	42	-649	△691
期末現預金残高	7,170	4,729	△2,441
(百万円)	15年12月期 第2四半期	16年12月期 第2四半期	増減
自己資本比率	39.3%	35.7%	△3.6%
有利子負債	15,362	15,975	+612

ハイライト

■ 営業 C F

- ・税前利益 +802
- ・減価償却費 +800
- ・運転資金 ▲2,079
- ・法人税等 ▲519

■ 投資 C F

- ・有形固定資産の取得 ▲1,655

■ 財務 C F

- ・借入金を増額 +1,045
- ・配当金 ▲387

2016年12月期 第2四半期決算総括

減収減益

・円高に伴う売上高減少

・韓国受託加工終了に伴う売上高及び利益減

【化学品】減収減益

- 円高
- 韓国での繊維用フッ素加工剤受託終了
- 大智化学産業(株)の子会社化
- インドネシア、浙江、ベトナム 伸長

【化粧品】増収増益

- イーラル(株)、韓国が堅調に推移
- 山田製薬(株)製造受託好調

【全部門】

- 東京支店移転に伴う経費増加
- グループ統一業務基幹システム稼動に伴う経費増加

目次

2015年12月期 業績

-決算概要、主な経営指標

-部門別業績

2016年12月期 業績予想

-配当 他

※スライドに表示しています金額については、
百万円未満を切り捨てて表示しています。

通期業績予想 (連結)

(百万円)	15年12月期	16年12月期	増減	増減率	概要
売上高	46,526	44,000	△2,526	△5.4%	<ul style="list-style-type: none"> ・円高による影響 ・韓国受託業務終了の影響
営業利益	2,364	2,000	△364	△15.4%	
経常利益	2,442	2,000	△442	△18.1%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,151	2,500	+1,348	+117.1%	<ul style="list-style-type: none"> ・台湾子会社土地売却 ・界面活性剤年金基金代行返上

為替レート：1 \$ = ¥ 105 を想定

通期業績予想 (連結 種類別)

(百万円)		15年12月期	16年12月期	増減	増減率
売上高	化学品	35,696	31,600	△4,096	△11.5%
	化粧品	10,644	12,000	+1,355	+12.7%
	その他	185	400	+214	+115.3%
	合計	46,526	44,000	△2,526	△5.4%
(百万円)		15年12月期	16年12月期	増減	増減率
セグメント利益	化学品	2,251	1,700	△551	△24.5%
	化粧品	1,812	2,100	+287	+15.8%
	その他	91	50	△41	△45.4%
	全社	-1,792	-1,850	△57	-
	合計	2,364	2,000	△364	△15.4%

2016年12月期 配当予定

1株当たり

□ 中間配当 10円 (年間 20円予定)

※ 記念配当2円含む (年間 4円)

2016年度上期 トピックス ①

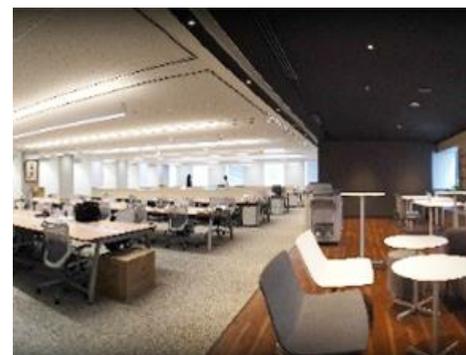
東京支店、大智化学産業及び山田製薬本社 新オフィスで業務開始

☆住所：東京都中央区日本橋2-1-14

- 日華化学 東京支店 3,4F 4月18日より
- 大智化学産業本社 4F 4月18日より
- 山田製薬本社 3F 5月 9日より

☆目的

- 交通面での利便性向上による取引先様とのコミュニケーション向上
- 社員・部門・子会社間の一体感醸成及びコミュニケーション促進
- 業務の効率化、ワークスタイルの変革



2016年度上期 トピックス ②

○設備投資の進捗状況

■山田製薬新工場



2016年末
稼働開始見込み

■鹿島工場第2期



2017年
着工予定

■ニッカ イノベーション センター（仮称）



お客様と共に新しいアイデアを創発する
オープンイノベーションオフィス

2017年 夏 建屋完成
秋 稼働開始見込み

2016年度上期 トピックス ③

○新商品のご紹介 (2016年上期)

DEMI

3月 ヘアカラー剤「アソート アリアC エトレ コレクションシリーズ」発売

ヘアケア剤「ウェーボ ジュカーラ ミルキーシリーズ」発売

5月 ヘアカラー剤「アソート アリアS」発売



アソートアリアS



アソートアリアC エトレ コレクションシリーズ

ERAL

6月 スキンケア剤
「オムプライム スキンケアシリーズ」発売



オムプライム スキンケアシリーズ



ウェーボ ジュカーラ ミルキーシリーズ

この資料には、2016年7月28日現在の将来に対する見通し及び計画に基づく予測が含まれています。

経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、実際の業績は、これら業績予想と異なる可能性があります。

<お問合せ先>

日華化学株式会社 広報IR部

TEL:(0776)25-8584 (直通) FAX:(0776)21-9227

携帯:080-1965-1701(松嶋)